会場でご参列いただけます。是非、教化部にお越しください！

先祖供養感謝祭

日　時：令和８年１２月１３日（日）10:00 ～ 12:00

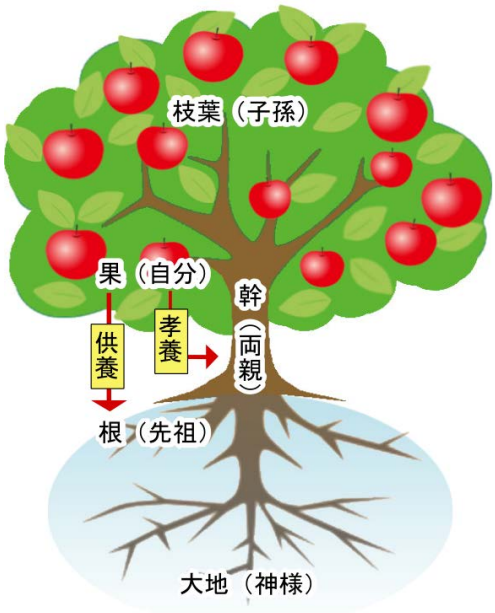
会　場：生長の家千葉県教化部　大拝殿

持ち物：聖経『甘露の法雨』『天使の言葉』

zoom 配信：ミーティングＩＤ　851 7046 5395、パスコード　0531



厳かに執り行われる先祖供養感謝祭



「命の樹」

親と子と孫と祖父母と、ご祖先とは、愛において一つに連なった「命の樹」のようなものである。それはまさに「樹木」に等しいから、古いご祖先は根っこにあたり、若い子供や孫は枝葉や果実に当たる。その果実が立派になるためには根を大切にして、よい養分を与えることが大切だ。植物の養分なら適当な肥料をあげるとよいが、人間の「命の樹」では、愛念やお経（真理の言葉）が心の肥料である。だから仏壇や神棚などにたいして、毎日お経を誦げ、線香やお花などをお供えするのはとても良いことで、こうして「命の樹」が栄え、良い果実（子供や仕事などの成果）が実ることになる。

谷口清超先生著『美しい国と人のために』94 頁

大地は神様　根は先祖　幹は両親　子孫は枝葉
枝葉に花咲き　よき果を結ぶは　親に孝養　先祖に供養

生長の家千葉県教化部　千葉市中央区登戸 3-5-1　TEL 043(241)0843

多くのご先祖様の霊牌をまごころ込めて書きましょう！

霊牌の書き方

●一般霊牌（個別霊）

昇天後五十年以内の親族・縁族の個別霊を俗名でお書きください。特に丁重にお祀りしたい場合は五十年を過ぎた霊様でもけっこうです。

男性の方は「○○○○比古命之霊位（俗名）」
女性の方は「○○○○比女命之霊位（俗名）」
と書き、名前には必ずふりがなをお付けください。

男性は

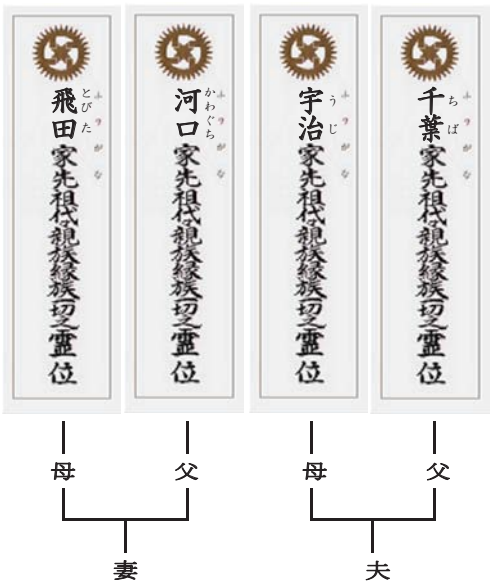


女性は



●先祖霊牌（○○家先祖代々之霊）

夫および妻の親族・縁族の先祖代々之霊をお書きください。
※とりわけ夫の「父方・母方」の御先祖、妻の「父方・母方」の御先祖の先祖代々の霊牌はぜひお書きください。



●流産児霊牌（流産児および死産児の霊）

死産または流産した赤ちゃんの名前をお書きください。性別のわからない場合は、男女どちらにでも適する名前を付けください。（例：光・円・操）
裏面に命日を定めてお書きください。
※自分に流産児はなくても、親や兄弟・姉妹に中絶児があれば供養してあげてください。大いなる功徳となります。



親族・縁族・供養もれのないように三十柱以上書いて、まごころを込めてお祀りしましょう！

夫の御先祖さま



妻の御先祖さま



- ●夫と妻の父母、祖父母、ご先祖様
- ●父方の親族、母方の親族
- ●自分の兄弟姉妹、配偶者の兄弟姉妹
- ●娘の婚家先・嫁の実家の親族
- ●仲人や恩人（学校の先生や会社の上司等）
- ●同僚・友人（お世話になった近所の人等）
- ●自分や兄弟姉妹、親族の流産児

その他大切なこと

◆救われていない霊は直系の方々より傍系の方々に多いといわれています。その意味で親族、縁族の霊すべての方をお祀りしましょう。

◆霊牌を書くときは真心を込めて魂の向上を願ってお書きください。教化部へ送るまでは仏壇に安置し、灯明をあげて毎日聖経を読誦してください。

◆宇治別格本山へ送られた霊牌は一年間宝蔵神社霊殿に奉安祭祀され、**毎日十回以上の聖経供養を受け**翌年の大祭で浄火されます。谷口雅春先生は**「これは一つの生れ変りと同じ魂向上の機会となる」**とお諭しくださっております。霊牌供養を積み重ねるほど先祖は悟りの境涯に入り、神通力で子孫を守ってくださることになるのです。

◆霊牌の奉納金は一柱につき百円以上です。

千葉市中央区登戸三―五―一
生長の家千葉県教化部
〒二六〇―〇八四三